

判断能力不十分者の契約トラブルを回避するため 「成年後見制度」ってご存知ですか？

「認知症」「知的障害」「精神障害」などの理由で判断能力の不十分な方々は、不動産や預貯金などの財産を管理したり、身の回りの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだり、遺産分割の協議をしたりする必要があっても、自分でこれらを行うことが難しい場合があります。

また、自分に不利益な契約であってもよく判断が出来ずに契約を結んでしまい、悪徳商法の被害に遭うおそれもあります。このような判断能力の不十分な方々を保護し、支援するのが「成年後見制度」です。

成年後見制度

法定後見制度

- 判断能力がかけている
- 判断能力が著しく不十分
- 判断能力が不十分

法定後見制度は「後見」「保佐」「補助」の3つに分かれており、判断能力の程度など、本人の事情に応じた制度を利用できます。家庭裁判所によって選ばれた成年後見人、保佐人、補助人が、本人の利益を考えながら、本人を代理して契約などの法律行為をしたり、本人が自分で法律行為をするときに同意を与えたり、本人が後見人の同意を得ないでした不利益な法律行為を、後から取り消したりすることによって、本人を保護・支援します。

任意後見制度

- 十分な判断能力がある

本人が、十分な判断能力があるうちに、将来、判断能力が不十分な状態になった場合に備えて、あらかじめ自らが選んだ代理人(任意後見人)に、自分の生活、療養看護や財産管理に関する事務について、代理権を与える契約(任意後見契約)を公証人の作成する公正証書で結んでおくというものです。そうすることで、本人の判断能力が低下した後に、任意後見人が、任意後見契約で決めた事務について、家庭裁判所が選任する「任意後見監督人」の監督のもとで、本人を代理して契約などをすることによって、本人の意思にしたがった、適切な保護・支援をすることが可能になります。

おかしいと思ったら、今までと違う行動やお金の使い方に気付いたら、消費生活センターや地域包括支援センター、福祉事務所にご相談ください。

周りの人の「気づき」が大切です。



消費生活

みみより情報

No. 20
平成24年11月
発行/市消費生活センター
編集/市役所市民生活課
広報市民相談室
電話 22-1111 内線 306

この情報紙は、地方消費者行政活性化事業を活用して発行しています。

お金を振り込んで！の電話

● あわてないで

お金を要求する電話がかかってきたら、まず、振り込め詐欺では？と疑いましょう。

● 相手を確認

本当に息子さん？ 信用できる会社からですか？

● 一度、電話を切る

冷静になるために、いったん電話を切りましょう。

● おかしいと思ったらすぐ相談

**振り込む前に、警察や消費生活センター
にお気軽にお電話ください。**



無料法律相談の日程

日時	場所	問い合わせ先	電話番号
11月20日(火)	市民会館2階	西村法律事務所	099-210-7624
11月22日(木)	市役所2階	市広報市民相談室	0997-22-1111
12月18日(火)	市民会館2階	西村法律事務所	099-210-7624
1月24日(木)	市役所2階	市広報市民相談室	0997-22-1111
3月28日(木)	市役所2階	市広報市民相談室	0997-22-1111

借金問題でお困りではありませんか？
解決策は「借りる」ではなく「相談」です。

多重債務問題は誰にでも起こりうる問題です。

悩んでいるのはあなただけではありません。

借金問題は、借りることで解決できません。

相談は予約があれば夕方5時以降もできます。



借金の問題、家族やご自身の健康問題、税金を滞納しているなど、生活全般についての困りごと、悩み事をお聞きし、総合的に判断して、各機関と連携したサポートを行います。

一人で抱え込まないで、お気軽にご相談ください。

《相談窓口》

西之表市消費生活センター

22-1111 内線306

(西之表市役所市民生活課広報市民相談室)

パチンコ
競馬
ギャンブル依存症について
借金の原因を知り、家族の問題を解決するために
一歩踏み出す勇気を！

ギャンブルへの依存は、意思が弱い人、身勝手な行動と思われがちですが、実は病気です。

次のような症状があったらギャンブル依存症を疑いましょう。

- 1、ギャンブルを渴望する。
- 2、ギャンブルを制御することが出来ない。
- 3、ギャンブルをしないと離脱症状に見舞われる。
- 4、ギャンブルをする頻度が増える、賭け金が増加する、リスクの高い賭け方をするといった耐性が生じる。
- 5、ギャンブル以外の事柄への関心が低下する。
- 6、ギャンブルをするせいで、借金などの問題が生じているにもかかわらず、やめられず続けてしまう。

このような家族や友人を抱え、悩んでいませんか？
おなじ悩みを抱える人たちが支えてくれます。

自助グループ「ギヤマノン鹿児島」のご紹介

ギヤマノンとは、ギャンブルの問題によって影響を受けた家族や友人の集まりです。私たちはギヤマノンに繋がる前、家族がなぜ何度も借金や嘘を繰り返してまでギャンブルを繰り返すのか、理解できませんでした。そして、傷つき、辛く、孤独感でいっぱいでした。ギヤマノンに繋がってからギャンブル依存症という病気を知り、私たちもまた、心に影響を受けていることを知りました。私たちは問題を持つ仲間とともに分かち合い、自分の人生と向き合うための助けや回復が必要です。ギヤマノンへ足をお運びください。私たちと一緒に始めてみませんか？

日時 毎週土曜日 18時30分～20時

第2、第4水曜日 14時～15時30分

場所 鹿児島市精神保健福祉交流センター(はーと・ぱーく)の2階

※会場はミーティング会場としてお借りしているだけです。

※参加に際し、事前の申し込みは必要ありません。

第1土曜日と第4水曜日・・・オープン・ミーティング

(ギャンブル依存症の家族や友人は勿論、ギャンブラー本人、医療関係者など、・・・ギヤマノンに関心のある方はどなたでも参加できます。)

第2～第5土曜日と第2水曜日・・・クローズド・ミーティング

(ギャンブル依存症の家族、友人のみが参加出来ます。)